

平成 20 年度 第 3 回理事会抄録

日時：平成 20 年 8 月 16 日（土）13：00～17：40

場所：（社）日本作業療法士協会事務所 10 階会議室

出席：杉原（会長）、中村、山根（副会長）、荻原（事務局長）、古川、長尾（監事）、岩瀬、太田、香山、小林（正）、鶴見、早川（常務理事）、大熊、大丸、片岡、小林（毅）、坂井、澤田、日垣、三澤、山本（理事）、石塚、土井、西野、望月（部・委員長）、関（士会連絡協議会長）

I 審議事項

1. 定款施行規則及び諸規程の一部改定案について（西野規約委員長）規約抜粋集発行に向けて、定款施行規則を改定したい。字句の訂正等については承認。一部の改定案については再度検討し、提案する。→継続審議

2. WFOT 関連事項（会長）1) WFOT 会費値上げ案について…WFOT より提案された会費値上げについて、協会の考え方をまとめた。9 月の代表者会議で議題になる。会長はオブザーバーとして出席予定。2) WFOT 招致に向けての対応について…代表者会議で決定される。招致委員会でプレゼンテーションの準備を進めており、招致委員会からもオブザーバーとして 2 名出席予定。招致が決定した時点で招致委員会の役目は終わり、実行委員会を立ち上げることになる。→承認

3. 韓国作業療法士協会との協定について（会長）韓国作業療法士協会より交流協力についての協定書締結の申し入れがあった。11 月開催の韓国作業療法士協会の学会時に会長が出向き、協定を取り交わす。→承認

4. 「作業療法士教育の最低基準」の改定案について（岩瀬養成教育部担当理事）最低基準改定案をとりまとめた。今後、会員意見を募集し、今年度末に最終案をまとめる。→承認

5. 専門作業療法士制度について（早川生涯教育部担当理事）生涯教育部・専門作業療法士制度委員会で専門作業療法士の要件の整理・数値化を行った。具体的内容、単位、分野等について意見が出された。→承認

6. 事業部関連事項（鶴見事業部担当理事）1) 公益事業の企画について…市民、他職種向けに作業療法啓発を目的とした事業を 2009 年 2 月 15 日実施する。→承認

2) 国際部の新規研修会企画案について…予算が不明なので、予算を記載の上、再度提案する。→継続審議

7. 認定作業療法士の認定について（望月認定作業療法士審査等委員長）6 月 14 日（9 名）及び 8 月 9 日（25 名）委員会において審査を行い、認定した。→承認

8. 会員の入退会について（荻原事務局）再入会 1 名、死亡による退会 1 名。→承認

II 報告事項

1. 保健福祉部（事業部）報告（大丸保健福祉部担当理事）1) 障害者ケアマネジメン

トと作業療法研修会:7/20~21(金沢)開催。作業療法士がケアマネジメントの流れ中でどう動けばよいかをポイントとして、演習も取り入れた。2) 障害者就労支援と作業療法研修会:11/22~23(横浜)開催予定。演習に力を入れる企画とした。3) 障害者福祉サービスに係る作業療法実態調査について:今後の障害者支援に関する作業療法士の取り組みの方向性を検討することを目的として実態調査を行う。

2. 事業部研修会報告(鶴見事業部担当理事)事業部として研修会の評価を行った。①呼吸器疾患に対する作業療法研修会②心大血管疾患に対する作業療法研修会③障害者ケアマネジメントと作業療法研修会。

3. 課題研究助成制度助成課題の成果概要について(澤田学術部担当理事)研究期間が終了した研究について報告書が研究者より提出された。ニュース、HPで公開する。

4. 訪問リハビリテーションステーションに係る要望活動の経過について(渉外部長)作業療法士、理学療法士、言語聴覚士の3協会で要望書の準備をしている。9月2日開催のリハビリテーション医療関連5団体会議において、3協会で訪問リハビリテーションステーションの必要性をプレゼンテーションする予定。

5. アクティビティプログラム作成プロジェクトについて(中村副会長・太田保健福祉部担当理事)特別プロジェクトにすることを検討している。平成20年度はプログラム作成と検証事業を行い、3月に厚生労働省補助金「老人保健健康増進等事業」の申請予定。

6. 福祉用具委員会活動概要報告(早川理事)アンケート調査を実施する。相談窓口設置について、アンケート結果を見ながら検討する。

7. 協会・士会役職者合同研修会について(大熊士会組織担当理事)協会・士会役職者研修会(7/26~27)アンケートを集計した。おおむね良かったとの評価を得ている。

8. 渉外活動報告 三澤理事:①8月5日内閣府ヒヤリング。要望事項を報告した。②8月11日発達障害教育情報センターWebページ開設に係わる連絡会開催。オペラ、ガイドブック、IT支援ガイドブックを席上配布。山根副会長:8月15日、日本リハビリテーション医学会の理事長・常務理事と、当協会の三役・常務理事(次期学会長)、事務局長・事務長が面談した。香山理事:①精神障害者の退院促進及び円滑な地域移行のための地域支援体制構築に向けた研究について現状を厚生労働省に報告した。②医療観察法の指定入院に関する省令が一部改定された。